


神戸創生戦略プロジェクトチーム 施策討議会

参加者プロフィール紹介

※敬称略、50音順



A 産業・雇用

総括

加藤 恵正 (かとう よしまさ)

兵庫県立大学政策科学研究所 教授・所長

- ・都市・地域経済の諸相について、理論・政策・実証の各側面から国際比較を軸に研究。
- ・神戸 2020 ビジョン策定に向けた有識者検討会議座長。

岩崎 宏治 (いわさき こうじ)

川崎重工業株式会社 車両カンパニー企画本部長 (執行役員)

- ・川崎重工 (株) の米国における車両事業営業拠点 (KRC) の CEO として国際的に活躍。全米における旅客鉄道のシェア増に貢献。
- ・2013年10月より現職。

岡西 栄作 (おかにし えいさく)

山城機工株式会社 代表取締役社長

- ・神戸の次世代産業として期待が集まる航空・宇宙分野において、航空機の部品製造を目指す企業組織「航空機産業クラスター研究会」を立ち上げ。地元中小製造業の産学連携や航空機産業参入等に尽力。

河合 誠雄 (かわい まこと)

P&G ジャパン ガバメントリレーションズ シニアマネージャー

- ・学生時代からアメリカンフットボールのコーチをするなど人材育成に専心。現職になってからも県庁職員に対して「コーチング」のセッションを行うなど社内外に対して啓発活動を実施。

北野 美英 (きたの みえ)

日本イーライリリー株式会社 広報・CSR 部統括部長

- ・P & G ジャパンでアソシエイトディレクター等を歴任し、現職。
- ・ウィメン・イン・ビジネス委員会共同委員長を務め、女性が働きやすい環境づくりに尽力。

横山 誠一（よこやま せいいち）

アスビオファーマ株式会社 顧問

- ・第一三共の研究開発企業「アスビオファーマ」の代表取締役社長等を歴任。現先端医療振興財団エグゼクティブ・クラスター・アドバイザー。
- ・神戸医療産業都市の人材や企業をつなげる活動を積極展開。

森川 誠也（もりかわ せいや）

企画調整局医療産業都市・企業誘致推進本部医療関連企業誘致担当課長

一安 顕昭（いちやす けんしょう）

産業振興局経済部経済企画課長

B 産業・雇用

総括

西村 順二 (にしむら じゅんじ)

甲南大学経営学部 教授

- ・小売業・製造小売業の業態変化に伴う地域における経済成長戦略を研究。製品サービス開発やコミュニケーション戦略の提案も実施。
- ・神戸市施策外部評価委員、神戸スイーツ学会 理事。

鵜殿 麻里絵 (うどの まりえ)

松廼家、株式会社コンセンサス 代表取締役

- ・創業約100年の老舗料亭「松廼家」の4代目女将。
- ・兵庫県内の老舗店を集め「ひょうご老舗会」を結成するほか、兵庫県の「ツーリズムアドバイザー」として県の食のPRや観光誘致に繋げる。また一方で「食」を形にする流通企画会社の代表を務める。

片山 喜市郎 (かたやま きいちろう)

株式会社喜市 代表取締役

- ・2010年にオープンした革小物・靴を中心としたレザーブランド「STUDIO KIICHI」の代表。クラフツアーケード実行委員会の代表を務める等、多方面で活躍。

金指 光司 (かなさし こうじ)

株式会社ポトマック 代表取締役

- ・アーティストの集まるカフェ「トゥーストウース」をスタートにカッコイイ店舗を続々と出店。阪神・淡路大震災後は食べることの本質を知り、美味しさを追求。現在は国内に66店舗の飲食店を展開。

福井 佑実子 (ふくい ゆみこ)

株式会社プラスリジョン 代表取締役

- ・福祉と農業の融合を目指した「オニオン・キャラメリゼ」の商品プロデュースやダイバーシティ経営(障がい者雇用含む)推進企業等を対象としたコンサルティングを展開。
- ・「融合」をキーワードに、障がい者の働く場づくりに尽力。

前川 洋一郎 (まえかわ よういちろう)

大阪商業大学大学院地域政策学研究所 非常勤講師

- ・元松下電器産業取締役。多数の大学等で教鞭を取る傍ら、老舗学研究会の代表として活躍。兵庫県神戸地域ビジョン委員。
- ・著書に、「なぜあの会社は100年も繁盛しているのか」等。

井関 和人 (いぜき かずひと)

産業振興局経済部商業振興担当課長

C 産業・雇用

総括

山下 陽子 (やました ようこ)

神戸大学大学院農学研究科 特命助教

- ・健康維持増進に寄与する食品中の機能性成分に関する研究を専門とする。
- ・NPO 法人兵庫農漁村社会研究所副理事長。食育研究部・食の Venus の代表も務め、兵庫県を拠点に様々な食育活動に取り組む管理栄養士である。

家崎 美明 (いえざき よしあき)

株式会社ブランデザイン 代表取締役

- ・NPO 法人 神戸デザイン協会 副理事長。
- ・神戸市の商店街・市場「応援隊」前隊長 (H26 年度) として、市内商店街・小売市場の活性化で活躍。

藤本 喜郎 (ふじもと よしろう)

大沢町 直売部会長

- ・神戸アグリマイスター。多品目で減農薬・減化学肥料の野菜栽培技術を確立する一方、農業塾を開設し、都市住民への農業指導等で活躍。
- ・農業への理解促進と地元農産物の消費拡大に尽力。

前田 勝彦 (まえだ かつひこ)

岩松水産 代表

- ・長田港を拠点に、水産品振興に留まらず、神戸の「食」や「ブランド」の次なる展開に向けて情熱あふれる活動を展開。

光岡 大介 (みつおか だいすけ)

ファームアンドカンパニー株式会社 代表取締役

- ・神戸市内でオーガニックカフェ&ショップを経営。情報誌の発行や畑体験ツアーを事業化。また兵庫県有機農業生産出荷組合事務局長として、新規就農者支援や販路拡大、地産地消を進める消費者との交流事業などに貢献。

森本 聖子（もりもと しょうこ）

個人農業者

- ・会社勤めの傍ら、趣味の家庭菜園が長じて兵庫県新規就農駅前講座を受講。その後、1年間の農業学習後、神戸市北区で就農。差別化を図った農産品の生産で注目を浴びるファーマー。
- ・「EAT LOCAL KOBE」参画メンバー。

安原 潤（やすはら じゅん）

産業振興局農政部農水産課長

大木 崇央（おおき たかお）

住宅都市局市街地整備部業務課

D 起業・創業

総括

福岡 賢二 (ふくおか けんじ)

神戸情報大学院大学 副学長、KTMG LLC 代表社員、株式会社ジェイデータ 副社長

- ・ IT を用い社会課題や環境問題を解決するための事業を国際的に展開。(特に携帯、スマホ向けソフトウェアビジネスが得意)
- ・ アフリカ (ルワンダ) との IT 人材育成・ビジネス交流を積極的に進める傍ら、安否確認のスマホアプリ「キズナ」を開発し北野地域を中心に実証展開。

古賀 良太 (こが りょうた)

株式会社クロスアビリティ 代表取締役

- ・ 東大発のベンチャー企業 (株) クロスアビリティの創業者兼代表取締役社長。
- ・ 自然科学の計算を通じた研究支援および産業発展による社会貢献を目指し、ソフトウェア・システム開発等の事業を展開。

小嶋 新 (こじま あらた)

NPO 法人しゃらく 理事

- ・ NPO 法人しゃらく理事。ソーシャルビジネスやNPOの起業運営支援や官民の協働を促進するコーディネート業務、調査研究などに携わる。各種審議会や運営委員会等も歴任。

林 隆一 (はやし りゅういち)

神戸学院大学経済学部 准教授、カネミツ社外取締役

- ・ 野村総合研究所や野村アセットマネジメントのアナリストを経て現職。
- ・ 企業経済論や企業ファイナンスを主な研究分野とし、各業界の横断的なフィールド調査による競争力比較の経験が豊富。

横山 剛（よこやま たけし）

SRC グループ 会長、Kiss FM KOBE(兵庫エフエム放送株式会社) 代表取締役社長

・大学在学中に起業。地域に特化し、人と企業に貢献するビジネスを SRC グループを通じて展開。

・2010 年度より、KissFMKOBE の事業再生も手掛け、経常黒字化に転換。

河端 陽子（かわばた ようこ）

企画調整局政策企画部調整課公民大学連携推進室長

多名部 重則（たなべ しげのり）

産業振興局経済部新産業・調整担当課長

野沢 淳一（のざわ じゅんいち）

住宅都市局計画部計画課

E 起業・創業

総括

忽那 憲治 (くつな けんじ)

神戸大学大学院経営学研究科 教授

- ・ 中小企業金融やベンチャー・ファイナンスの国際比較研究を軸に、起業家・成長企業育成などを幅広く研究。
- ・ 『MBA アントレプレナー・ファイナンス入門』、『IPO 市場の価格形成』など著書多数。

岡田 充弘 (おかだ みつひろ)

クロネコキューブ株式会社 代表取締役

- ・ 再生家・起業家・投資家など複数の顔を持ち、世界各所で複数プロジェクトを同時進行させる傍ら、若手人材の発掘・育成にも尽力。
- ・ 神戸のインナーシティ対策である「市街地西部活性化」プロジェクト事業を展開。

須藤 シンジ (すどう しんじ)

NPO 法人 ピープルデザイン研究所 代表理事

- ・ ”心のバリアフリー”をクリエイティブに実現する思考や方法論として、「ピープルデザイン」という概念を提唱。障害者をはじめ、マイノリティが当たり前に入り合うダイバーシティな街づくりを目指し活動している。

橋本 康弘 (はしもと やすひろ)

株式会社シリコンバレーテック 代表取締役社長、マベリックス投資銀行(シリコンバレー) アドバイザー

- ・ シリコンバレー在住。ベンチャーキャピタルや法律事務所と共同で投資事業を通じてスタートアップ支援。エコシステム事情に精通。
- ・ シリコンバレーの投資銀行で企業買収、資金調達支援をおこなう。

藤本 良一 (ふじもと りょういち)

日本ベンチャーキャピタル株式会社 執行役員西日本支社長

- ・野村証券、NVCCでIPO業務に関して25年のキャリア。県のベンチャーファンド「ひょうご新産業創造ファンド」の投資担当。IT・ネット系、先端技術系を中心にアーリーステージからのハンズオン投資を指向。

村岡 正和 (むらおか まさかず)

バスタイムフィッシュ 代表

- ・ウェブ技術者の目線からITビジネスコンサルティング、ウェブ・アーキテクトを手掛ける。HTML5に造詣が深く、近年は、身に着けるコンピューター「ウェアラブルデバイス」の普及・研究活動にも注力。

山寺 純 (やまでら じゅん)

株式会社 Eyes, JAPAN 代表取締役社長

- ・福島県のIT企業(株) Eyes, JAPANを率い、震災復興のパイオニアの神戸に学ぶため神戸にも事務所を構える。1995年の創業よりテクノロジーのエッジを追いかけ続け、170名以上の大学生を雇用した。TEDxKobe 2015スピーカー

松崎 太亮 (まつざき たいすけ)

企画調整局情報化推進部 ICT 創造担当課長

F 観光

総括

高橋 一夫 (たかはし かずお)

近畿大学経営学部 教授

- ・ JTB 在職中、主に大規模イベント、コンベンション事業に従事。
- ・ 観光マーケティング、観光事業論、地域ブランド論を専門とし、地域の課題解決に向けてのワークショップを基に、実務的なサポートを実施。

慈 憲一 (うつみ けんいち)

有限会社六甲技研 代表取締役

- ・ 阪神・淡路大震災を機に神戸市灘区に活動拠点を移し、復興を支援。
- ・ “灘愛” をテーマにしたフリーペーパー「naddism (ナディズム)」、メールマガジン「naddist (ナディスト)」を発行。摩耶山の活性化事業も精力的に展開。

柏木 千春 (かしわぎ ちはる)

流通科学大学 教授

- ・ JTB 在職中、旅行事業、地域交流事業に従事。
- ・ 観光マーケティングを主な専門分野とし、全国各地域において滞在観光プログラム開発や観光の課題解決に向けた取り組みを支援。

佐久間 健 (さくま まさる)

株式会社シンエンタープライズ

- ・ 神戸モトマチ大学 Sparks! チーム・リーダー、こうべイクメン実行委員会副委員長など多方面で活躍。
- ・ 広告・販促物のほか店舗設計などにも携わり、様々なクライアントの“想い”を具現化。企画立案から現場まで幅広く活動。

松下 麻理 (まつした まり)

神戸フィルムオフィス 副代表、神戸市広報アドバイザー

- ・神戸メリケンパークオリエンタルホテル広報室長を経て、神戸市広報専門官に就任。その後、神戸市広報官を歴任。本年4月より神戸フィルムオフィス副代表。
- ・直接目で見たものを大切にしながら、精力的に神戸の魅力を発信。

大原 広行 (おおはら ひろゆき)

産業振興局観光コンベンション部観光コンベンション課長

宮川 愛実 (みやがわ まなみ)

住宅都市局住宅部住宅整備課

G 芸術・文化

総括

橋本 英治 (はしもと えいじ)

神戸芸術工科大学先端芸術学部 主任教授

- ・「神戸ビエンナーレ」2007年・2011年・2013年に作品を出展。
- ・映像理論の研究の第一人者。まんが表現と映像表現をつなぐキーマンであり、web技術のエキスパート。

川田 泰 (かわた やすし)

株式会社川田画廊 代表

- ・ホテルの客室で展示・販売するアートイベント「神戸アートマルシェ」の実行委員会委員長として神戸の文化、魅力を精力的に発信。神戸ビエンナーレ2015ディレクター。

木ノ下 智恵子 (きのした ちえこ)

大阪大学コミュニケーションデザイン・センター (CSCD) 特任准教授

- ・専門は文化政策、アートマネジメント、事業プロデュース等。企業/NPOとの共同事業の運営委員や文化政策等委員を努める。
- ・前職は神戸アートビレッジセンター美術プロデューサー
- ・平成22年度神戸市文化奨励賞 受賞

草葉 達也 (くさば たつや)

作家

- ・教育・病気・スポーツから料理・地元神戸ネタに至るまで幅広い分野を取材・執筆。約二万点の宝塚歌劇コレクションを所有する、宝塚歌劇の歴史研究家の顔も。
- ・神戸芸術文化会議会員。

潮崎 孝代 (しおざき たかよ)

神戸市総合インフォメーションセンター・センター長

- ・神戸の市政全般に関する窓口として総合インフォメーションセンターが昭和50年に日本で初めてさんちかに開設されて以来、36年以上同センターで案内業務に従事。市民の生の声を何より大切にしながら市政に従事。

橋本 啓子 (はしもと けいこ)

神戸学院大学人文学部 講師

- ・元東京都現代美術館/兵庫県立美術館 (旧県立近代美術館) 学芸員。
- ・研究実績として、倉俣史朗のデザイン、現代美術、現代デザイン批評、17-20 世紀のヨーロッパ家具史。

松原 裕 (まつばら ゆたか)

株式会社パインフィールズ 代表

- ・「大阪ではなく、東京でもなく、神戸発で日本を元気にしてゆきたい。」の思いで、毎年ポートアイランドで4万人規模の音楽イベントを開催。
- ・平成 25 年度神戸市文化奨励賞 受賞。

三木 久雄 (みき ひさお)

株式会社丸太や 代表取締役

- ・元町 1 番街商店街の老舗呉服屋「丸太や」代表取締役。
- ・震災後から 20 年続くクラシックの「フレンドリーコンサート」の企画や「元町ミュージックウィーク」事務局長を務めるなど、商店街の活性化に貢献。

藤原 宏行 (ふじわら ひろゆき)

市民参画推進局文化交流部神戸ビエンナーレ担当課長

一ノ宮 康輔 (いちのみや こうすけ)

行財政局主税部収税課

H 魅力的な住まい

総括

嘉名 光市 (かな こういち)

大阪市立大学大学院工学研究科 准教授

- ・神戸 2020 ビジョン策定に向けた有識者検討会議委員。
- ・大阪府・大阪市 特別参与、水都大阪パートナーズアドバイザー他。
- ・専門は都市計画，都市デザイン，景観論，都市計画・デザイン史，都市再生論。京阪神を中心として都心の再生に向けた都市デザイン、参加型まちづくり、空間デザイン活動を展開。

池永 寛明 (いけなが ひろあき)

大阪ガス株式会社 理事 近畿圏部長

- ・神戸で「世界でいちばん住みたい家」キャンペーンを展開。地域活力創造、社会貢献・ソーシャルデザインなどを担当。
- ・「都心の未来を考えるシンポジウム」パネリスト。

石川 路子 (いしかわ のりこ)

甲南大学経済学部 准教授

- ・専門は都市経済学・地域経済学（地域格差の検証）。
- ・人や企業の様々な経済活動を都市空間の観点から実証的に分析し、地域や都市の活性化策を模索。

川北 健雄 (かわきた たけお)

神戸芸術工科大学環境デザイン学科 教授

- ・建築設計からまちづくりまで、環境デザインの広領域にまたがる実践的な活動を展開。近年は多くの国際ワークショップに参加し、グローバル社会における地域の固有性の問題に着目。

小泉 寛明 (こいずみ ひろあき)

神戸R不動産 ディレクター

- ・森ビルで六本木ヒルズ立ち上げ業務を経験後、日米間で建築や店舗の開発・再生にかかわるプランニングプロジェクトを多数実施。2010年、Lusie inc. を創業後、神戸R不動産を中心に、都市・地域に係るプロモーション事業を展開。

松原 永季 (まつばら えいき)

有限会社スタジオ・カタリスト 代表取締役

- ・「住民主体のまちづくり支援」の立場から、密集市街地の再生、市民と行政の協働促進など、幅広く活動を展開。
- ・長田区南部地区の「空き家・空き地再生支縁ネットワーク」を構築。

水野 優子 (みずの ゆうこ)

武庫川女子大学 講師

- ・住環境計画、都市計画、まちづくり、住宅政策について、エリアマネジメント、コミュニティ、ニュータウン、団地等をキーワードに研究。
- ・神戸市まちづくり専門委員。

谷中 俊宣 (たになか としのぶ)

住宅都市局住宅部住宅政策課長

若松 謙一 (わかまつ けんいち)

みなと総局技術部内陸・臨海担当課長

I 交通

総括

小谷 通泰 (おだに みちやす)

神戸大学大学院海事科学研究科 教授

- ・交通計画を専門とし、少子高齢化やオールドニュータウンの再生などの都市の課題に対する交通のあり方について研究。
- ・神戸市都市計画審議会委員。

井料 隆雅 (いりょう たかまさ)

神戸大学大学院工学研究科 教授

- ・専門は交通ネットワークの数理的分析、交通系データの活用とデータマイニング、歩行者のさまざまな行動のモデリングと実証研究など。
- ・神戸市交通事業審議会委員。

北川 博巳 (きたがわ ひろし)

兵庫県立福祉のまちづくり研究所

- ・日本福祉のまちづくり学会副会長として、バリアフリーの観点で公共交通を研究し、淡河町でのゾーンバス導入に貢献。
- ・神戸市総合交通計画検討委員会委員。

佐伯 武彦 (さえき たけひこ)

北条鉄道 副社長

- ・川崎重工(株)常務や副社長を歴任した後、北条鉄道副社長に着任。地域を巻き込んだ北条鉄道の再生に精力的に尽力。本年6月より加西市副市長に就任。

羽藤 英二 (はとう えいじ)

東京大学大学院工学系研究科 教授

- ・世界交通学会賞を受賞。都市戦略として「未来都市東京 2050」を提示。
- ・シミュレーション等を活用した個々の行動決定やネットワーク形成に関する研究、都市空間の設計等を実施。

松本 浩之 (まつもと ひろゆき)

みなと観光バス 代表

- ・ 少子高齢化で地域交通が揺らぐ中、「住民に寄り添い、課題に向き合えば商機はある」との思いで精力的に活動する「社会起業家」。
- ・ 平成 17 年くるくるバス、平成 25 年から東灘区「森北どんぐりバス」灘区「坂バス」を運行。

森崎 清登 (もりさき きよと)

近畿タクシー株式会社 代表

- ・ 「タクシーは人と街を繋ぎ、それぞれに“しあわせ”をもたらす『キューピット』のような役割がある」との思いで、スイーツタクシー、ジャズタクシーなどユニークな観光タクシーを発案・実践。

津島 秀郎 (つしま ひでお)

建設局道路部計画課長

小島 洋一 (こじま よういち)

住宅都市局計画部公共交通課長

三尾 浩之 (みお ひろゆき)

交通局経営企画調整課長

J まちの佇まい・景観

総括

末包 伸吾 (すえかね しんご)

神戸大学大学院工学研究科 教授

- ・より良い建築空間の創出に向け、空間構成に着目した建築意匠・設計が専門。
- ・神戸の都心の「未来の姿」検討委員会委員。

栗山 尚子 (くりやま なおこ)

神戸大学大学院工学研究科 助教

- ・都市景観、都市計画を専門とし、眺望・街路景観の保全施策やその評価方法、自律的な地域運営と組織のあり方等、景観協議に関する効果と課題等を研究。

長濱 伸貴 (ながはま のぶたか)

神戸芸術工科大学大学院 芸術工学研究科 准教授

- ・ランドスケープデザインを専門とし、外部空間を対象とした研究や実践活動を展開。神戸市都市景観審議会、公園緑地審議会委員。E-DESIGN 代表。技術士（都市及び地方計画）。京都デザイン賞 2010 等受賞。

長町 志穂 (ながまち しほ)


株式会社 LEM 空間工房 代表取締役

- ・住環境から公共空間、アートワークからあかりによる地域活性化支援まで幅広いジャンルの照明デザイン・コンサルティングを実施。
- ・神戸の都心の「未来の姿」検討委員会委員。
- ・グッドデザイン賞審査員。

藤本 英子 (ふじもと ひでこ)

京都市立芸術大学美術学部 教授

- ・株式会社東芝を経て公共空間デザイナーとして独立。現在 20 以上の自治体の景観関係各種委員、景観アドバイザーなどとして活動すると共に、広くデザイン分野の振興に関与する。
- ・神戸市都市景観審議会委員。



広脇 淳 (ひろわき じゅん)

建設局公園部計画課長

西 修 (にし おさむ)

住宅都市局計画部まちのデザイン課長

八島 光平 (やしま こうへい)

北区保健福祉部北神保健福祉課

K 都市空間・都市ブランド

総括

栗木 契 (くりき けい)

神戸大学大学院経営学研究科 教授

- ・神戸 2020 ビジョン策定に向けた有識者会議委員
- ・マーケティング論を専攻としており、マーケティング戦略、ウェブ・コミュニケーション、そしてブランド・マネジメントの領域を中心に研究。

阿部 正弘 (あべ まさひろ)

そごう神戸店 副店長

- ・東京出身、2年半前から神戸に暮らし、五感で神戸ライフを満喫。
- ・アウト・オブ・ボックス的発想で過去の成功体験を捨て、世の中の変化・時代の変化に熱い思いを持って柔軟な発想で取り組む。

西村 勇哉 (にしむら ゆうや)

NPO 法人ミラツク 代表理事

- ・「既に在る未来を手にする」をテーマに、社会起業家、企業、NPO、行政、大学など異なる立場の人たちが加わる、ソーシャルイノベーションのプラットフォームづくりに取り組む。

福岡 壯治 (ふくおか そうじ)

神戸電子専門学校 校長

- ・全国専門学校情報教育協会 常任理事、地域 ICT 推進協議会 理事等。
- ・IT からメディアまで幅広い知見を有し、「神戸を心地よいまち」にするための活動を展開。
- ・本年 4 月には神戸市議会「未来都市創造に関する特別委員会」で講演。

八木 康夫 (やぎ やすお)

関西学院大学総合政策学部都市政策学科 教授

- ・専門は建築設計、建築計画。観光客避難支援を目的とした防災ユニバーサルデザインとしての案内表示の開発やダンボール等を用いた避難所空間の提案及び特に近年は地域の都市空間魅力創出の提案を行なっている。

藤原 政幸 (ふじわら まさゆき)

企画調整局政策企画部調整課長

山阪 佳彦 (やまさか よしひこ)

企画調整局デザイン都市推進部クリエイティブディレクター

尾崎 有輝 (おざき ゆうき)

企画調整局デザイン都市推進部デザイン都市推進担当係長

貫名 宏介 (ぬきな こうすけ)

住宅都市局市街地整備部都市整備課

L 都市空間・都市ブランド

総括

難波 功士 (なんば こうじ)

関西学院大学社会学部 教授

- ・博報堂での業務経験も活かし、広告の社会史、文化社会学、メディア文化論をはじめとして、アメリカ都市社会学やサブカルチャーなどに至るまで幅広く研究。

網本 雅生 (あみもと まさお)

NPO 法人神戸デザイン協会 理事長

- ・商品やサービスを「力のあるもの」にするブランディングが重要と考え、販売促進のための広報・広告制作会社ジャム・デザインを設立。販促物の企画・制作・運用やWEBサイト等デジタルコンテンツを制作。

梶木 典子 (かじき のりこ)

神戸女子大学家政学部家政学科 教授

- ・生活科学一般、建築計画、都市計画（住居計画、住環境、まちづくり、住民参加、インテリア）が専門。NPO 法人日本冒険遊び場づくり協会副代表

原 哲也 (はら てつや)

建築家

- ・商業施設、宿泊施設、オフィスビル等の設計に従事。
- ・地球環境大賞「国土交通大臣賞」、日本建築学会作品選奨、日経ニューオフィス賞、グッドデザイン賞、北米照明学会デザインアワード、など受賞多数。

星山 智之 (ほしやま ともゆき)

関西電力株式会社 神戸支社 コミュニケーション統括グループ 副長

- ・2003年4月入社、入社後3年間は宝塚営業所、その後9年間は本社企画部門、2015年7月から神戸支社勤務。
- ・西宮市出身で、近くの神戸市の山、花、海、文化財に愛着あり。

山納 洋 (やまのう ひろし)

大阪ガス株式会社 近畿圏部ソーシャルデザインチーム 都市魅力研究室長

・カフェ空間のシェア活動「common café」「六甲山カフェ」、トークサロン企画「Talkin' About」、まちあるき企画「Walkin' About」などプロデュース企画多数。

栗山 明久 (くりやま あきひさ)

建設局公園部緑地課長

新見 達彦 (しんみ たつひこ)

住宅都市局計画部計画課長

山本 雄司 (やまもと ゆうじ)

みなと総局技術部計画課長

M 国際化

総括

陳 來幸 (ちん らいこう)

兵庫県立大学経済学部 教授

- ・専門は中国近代史、アジア経済史。日本を中心とした華僑華人社会の問題を通し、中国移民史の観点から中国社会の特質を研究。同時に他民族の人口移動との共通点を見る。日本社会の多文化共生の問題を考える。作家、陳舜臣氏の姪にあたる。

李 圭燮 (い きゆそぶ)

在日本大韓国民団兵庫県地方本部 団長

- ・2015年3月より在日本大韓国民団兵庫県地方本部団長。
- ・在日韓国人の生活相談をはじめ、日本と韓国の橋渡しや地域活性化活動に尽力。

キラン・S・セティ

株式会社ジュピターインターナショナルコーポレーション 代表取締役社長

- ・神戸青年会議所第45代理事長、在日米国商工会議所関西支部代表などを歴任。
- ・アパレル、雑貨、飲料水の輸入、不動産事業など幅広く展開する傍ら、教育やこどもの豊かな夢への貢献に尽力。

ダルビッシュセファット・ファルサ

フェダルマネージメント有限公司 代表取締役

- ・大リーガー、ダルビッシュ有投手の父
- ・スポーツマネージメント会社、貿易会社を経営。ペルシャの文化や工芸品等の紹介に力を注ぐ。
- ・2013年北野坂に自社ビルを建設。豊富な国際経験を生かし、幅広い知見を有する。

F.E.レオンハート

一般社団法人神戸倶楽部 顧問

- ・兵庫県国際交流協会評議員、元学校法人マリスト国際学校理事長。
- ・神戸有数の国際学校であるマリスト国際学校の理事長や神戸外国倶楽部の会長を歴任。神戸の国際性の向上、外国人が住みよいまちづくりに尽力され、外資系企業の誘致にも貢献。

ルイーズ・デンディ

神戸市広報専門官

松田 高明 (まつだ たかあき)

市長室国際交流推進部長

佐野 聡 (さの さとし)

東灘区保健福祉部保護課

N 安全・地域

総括

立木 茂雄 (たつき しげお)

同志社大学社会学部 教授

- ・研究分野は、福祉防災学・家族研究・市民社会論。
- ・①災害からの長期的な生活復興過程の解明、②市民の協働と参画のしくみづくり、③ジェンダーフリーな社会づくりに取り組んでいる。

海崎 孝一 (かいざき こういち)

甲南サカエ屋精肉店 二代目代表

- ・阪神・淡路大震災後、若手事業者らの情報交換の場として、神戸市内若手事業者交流会「やる気ネット神戸」を設立。
- ・多数の地域貢献活動に尽力し、現在はまちづくりの継承が課題と思案。
- ・兵庫県立大学客員教授

合田 三奈子 (ごうだ みなこ)

NPO 法人ママの働き方応援隊 神戸南校代表

- ・赤ちゃん先生プロジェクトにて自らロールモデルとなり、仕組みづくりに貢献。また、2014年には「winaの森」を設立し、地域の人が繋がり、町が活性化する仕組み作りに注力。

越山 健治 (こしやま けんじ)

関西大学社会安全学部 准教授

- ・専門分野は都市防災、復興計画、地域安全計画。
- ・災害や事故など多くの危険が日常に存在する中で、空間デザインや社会のしくみで安全を高める計画について研究。

永田 宏和（ながた ひろかず）

デザイン・クリエイティブセンター神戸 副センター長

・NPO 法人プラス・アーツ理事長。

・国内外での防災教育普及に取り組み、防災イベントの企画・運営や防災に関する講演や講座などに数多く参画。

清水 陽（しみず のぼる）

危機管理室計画担当課長

赤澤 徹（あかざわ とおる）

市民参画推進局参画推進部市民協働推進課長

久保田 裕二（くぼた ゆうじ）

建設局防災部防災課長

塩田 竜佑（しおた りゅうすけ）

企画調整局政策企画部総合計画課

0 教育・IT

総括

力宗 幸男 (りきそう ゆきお)

兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科長 教授

- ・地域 ICT 推進協議会 (COPLI) 会長等、神戸・兵庫の ICT 関連事業に深く参画。
- ・現在は、福祉情報システム、Web システムの開発に尽力。

浦川 豪 (うらかわ ごう)

兵庫県立大学 准教授

- ・被災地での ICT を利用した被災者支援活動。
- ・専門は、効果的な災害対応のための地理情報システム (GIS) の活用についての実践的研究。
- ・神戸・兵庫ゆかりの研究業績を表彰する村尾育英会・学術奨励賞受賞。

大山 雄輝 (おおやま ゆうき)

株式会社フェイスクリエイツ 代表取締役

- ・2008 年に神戸を拠点に創業。様々なインターネットサービスの企画・開発に従事。テクノロジーで地域課題の解決を目指す団体「Code for Kobe」の代表も勤め精力的に活動している。

榊原 貴倫 (さかきばら たかとも)

NPO 法人コミュニティリンク 理事

- ・株式会社地域 ICT 研究所代表取締役。
- ・Code for Hyogo など IT 技術で社会課題を解決する取り組みを展開するなど、兵庫全域で積極的に活動中。

舟橋 健雄 (ふなはし たけお)

株式会社神戸デジタル・ラボ 広報室

- ・ 1995年10月に神戸で創業したITベンチャーの広報を担当
- ・ 「OSC神戸」、「神戸ITフェスティバル」、「TEDxKobe」と、地域にイノベーションを生み出すための試みに中心的に関わる
- ・ 「地域ICT推進協議会(COPLI)」の幹事としても地域ICT推進に尽力
- ・ 六人兄弟の長男、五児の父

本丸 勝也 (ほんまる かつや)

兵庫ベンダ工業株式会社 取締役

- ・ リベラ株式会社大阪支社長 及び 株式会社パソナテック技術顧問を兼務
- ・ GIS/ITS関連ソフトウェア開発ならびに通信・放送技術開発に従事する傍ら、IT人材育成事業に携わる。また、東北地域におけるモノづくり産業連携・創出に尽力。

角田 弘樹 (すまだ ひろき)

企画調整局情報化推進部 ICT計画推進担当課長

片山 啓 (かたやま はじめ)

水道局経営企画部財務管理課

P 教育・IT

総括

佐藤 真 (さとう しん)

関西学院大学教育学部・大学院教育学研究科 教授

- ・専門は、カリキュラム、教育方法、教育評価。
- ・文部科学省の「教育研究開発企画評価会議」委員、「学習指導要領・解説」作成協力者、「生徒指導提要」執筆協力者、等。大阪市学校教育 ICT 活用事業推進会議委員、等。

井沢 督二 (いざわ とくじ)

若松塾 理事長

- ・19歳の時、「勉強と人間性の両立」を目標として若松塾を開業。
- ・「よく学びよく遊べ」を合い言葉に、学業と人間性のバランスの取れた人材を送り出すことに尽力。

勝見 健史 (かつみ けんじ)

兵庫教育大学大学院学校教育研究科 教授

- ・専門は国語科教育（単元組織論、学習評価論）。学校教育現場の個別・固有の課題に関与しながら、教育実践および教師の成長に還流する具体的方策を協働的に検討。
- ・神戸市教育基本計画検討委員会委員。

木原 俊行 (きはら としゆき)


大阪教育大学大学院連合教職実践研究科 教授

- ・教育工学、教育方法学を専門とし、学校研究の企画・運営、学校を基盤とするカリキュラム開発等について研究。
- ・神戸市家庭学習推進研究会座長。

平井 尊士 (ひらい たかし)

武庫川女子大学文学部 准教授

- ・コンピュータやメディア・通信技術を利用して、難しいものをわかりやすく、魅力的に、ためになるように発信する方法、効果について自薦的に研究。



山下 弘文 (やました ひろふみ)

教育委員会事務局総務部教育企画担当課長

山本 圭一 (やまもと けいいち)

教育委員会事務局指導部教育施策推進担当課長

元村 優介 (もとむら ゆうすけ)

企画調整局政策企画部企画課

Q 出産・子育て・女性の活躍

総括

藤野 敦子 (ふじの あつこ)

京都産業大学経済学部 教授

- ・2009年から1年間、フランスのパリ第10大学社会学部人口社会研究所にて客員研究員として人口学を研究。
- ・神戸2020ビジョン策定に向けた有識者検討会議委員。

阿部 真大 (あべ まさひろ)

甲南大学文学部社会学科 准教授

- ・労働社会学・家族社会学・福祉社会論を専門とし、ポスト日本型福祉社会におけるセーフティネットのあり方について社会学的な見地から研究。

中里 英樹 (なかざと ひでき)

甲南大学文学部社会学科 教授

- ・専門は家族社会学。主に日本とオーストラリアにおける子育て期の生活と働き方、およびそれを支える制度について研究。近年は育児休業制度、実際に休業を取得した父親の国際比較プロジェクトに参加。

藤井 淳史 (ふじい あつし)


こうベイクメン実行委員会 実行委員長

- ・こうベイクメン実行委員会 実行委員長。トロフィー販売店 毛利マークの後継者として、トロフィーを使う場を増やし、「ほめる文化」の普及を目指す。3女誕生後の1カ月、時短勤務をし、育児の本当の大変さを知り、育児する自分を認めて！という想いとほめる文化の普及のために、2010年、こうベイクメン大賞を企画。

湯川 カナ (ゆかわ かな)

リベルタ学舎 代表

- ・早稲田大学法学部在籍時、Yahoo! JAPANの起業に参画。
- ・スペインへの移住を経て、現在は神戸で生きる知恵と力を高める「リベルタ学舎」を立ち上げ活動中。



前田 錦也 (まえだ きんや)

こども家庭局こども企画育成部総務課長

岩城 敬二 (いわき けいじ)

こども家庭局子育て支援部振興課長

中田 将紀 (なかた まさのり)

水道局中部センター

R 出産・子育て・女性の活躍

総括

西垣 千春 (にしがき ちはる)

神戸学院大学総合リハビリテーション学部社会リハビリテーション学科 教授

- ・地域保健福祉を主な研究分野とし、日本公衆衛生学会や日本社会福祉学会等、様々な学会に所属。
- ・神戸 2020 ビジョン策定に向けた有識者検討会議委員。

木田 聖子 (きだ しょうこ)

株式会社チャイルドハート 代表取締役

- ・専業主婦から保育サロン事業の運営に転身した女性経営者。
- ・地域ぐるみの子育てを実現させる『幸福追求型』の企業として、企業内・病院内保育園を運営。

高橋 泉 (たかはし いずみ)

KSG グループ CEO、株式会社レック 代表取締役

- ・28歳時に神戸で起業し、現在はKSGグループCEO、株式会社レック代表取締役。
- ・冠婚葬祭ビジネスの慣例を破り、次々に新サービスを展開。

種村 留美 (たねむら るみ)


神戸大学大学院保健学研究科 教授

- ・日本高次脳機能障害学会理事・評議委員等
- ・専門は身体・精神に障害を持つ対象者の社会的自立に役立つ研究

中嶋 圭介 (なかしま けいすけ)

神戸市外国語大学外国語学部 准教授

- ・米国地球高齢化研究所 (GAI) 非常勤上級研究員。
- ・専門は、世界的高齢化が財政、経済、労働や資本市場、国際関係などに与える影響分析と政策提言。



中村 千佳子 (なかむら ちかこ)

市民参画推進局市民生活部男女共同参画課長

上田 智也 (うえだ ともや)

保健福祉局高齢福祉部介護保険課長

上谷 尚久 (うえたに なおひさ)

こども家庭局子育て支援部振興課

